

がん検診受診料の無料化、助成を実施しています

受診料無料～大腸がん、乳がん、子宮がん(頸部)検診 助成～子宮がん(超音波、体部)、胃がん検診

町では、平成21年度から実施しています子宮がん(頸部)・乳がん検診及び、平成23年度から実施の大腸がん検診の受診料無料化を平成27年3月末まで延長しますのでお知らせいたします。

また、子宮がん(超音波、体部)、胃がん検診についても、町では受診料の助成を実施しています。なお、検診の助成は、各検診につき一人、年一回とさせていただきます。

■がん検診受診料

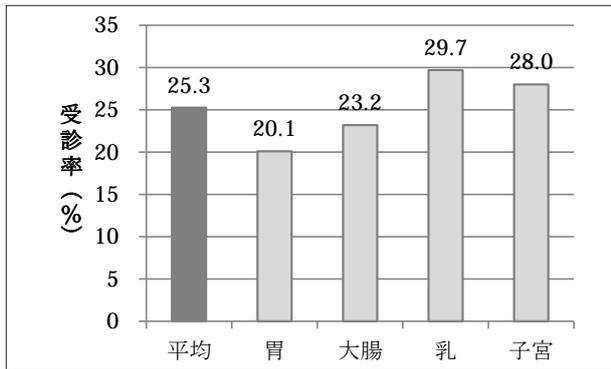
種類	対象	受診料	全額自己負担の場合
大腸がん	35歳以上	無料	1,155～2,630円
乳がん	20歳以上の女性	無料	5,600～6,600円
子宮がん	20歳以上の女性	頸部：無料 超音波：300円 体部：300円	頸部：5,200円 超音波：500円 体部：2,470円
胃がん	35歳以上	500円 旭川がん検診センター(バリウム)	5,200円
		1,500円 町立病院(バリウムまたは胃カメラを選択)	8,925～14,175円

■検診場所・日程

検診場所	日程	種類																		
旭川がん 検診センター	【がん検診ツアー】旭川がん検診センターまで無料送迎バスがでます。 バスの出発時間7:10～7:45、和寒到着時間12:00ごろ (人数によって終了時間は異なります)	胃 大腸 乳房 子宮																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>バスの出発場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年5月17日(木)</td> <td>保健福祉センター</td> </tr> <tr> <td>6月11日(月)</td> <td>保健福祉センター</td> </tr> <tr> <td>7月6日(金)</td> <td>保健福祉センター、朝日・中和方面</td> </tr> <tr> <td>7月25日(水)</td> <td>保健福祉センター、菊野・西和方面</td> </tr> <tr> <td>8月24日(金)</td> <td>保健福祉センター</td> </tr> <tr> <td>11月2日(金)</td> <td>保健福祉センター、三和・川西方面</td> </tr> <tr> <td>12月6日(木)</td> <td>保健福祉センター、大成・塩狩方面</td> </tr> <tr> <td>平成25年1月29日(火)</td> <td>保健福祉センター</td> </tr> </tbody> </table>		日程	バスの出発場所	平成24年5月17日(木)	保健福祉センター	6月11日(月)	保健福祉センター	7月6日(金)	保健福祉センター、朝日・中和方面	7月25日(水)	保健福祉センター、菊野・西和方面	8月24日(金)	保健福祉センター	11月2日(金)	保健福祉センター、三和・川西方面	12月6日(木)	保健福祉センター、大成・塩狩方面	平成25年1月29日(火)	保健福祉センター
	日程		バスの出発場所																	
	平成24年5月17日(木)		保健福祉センター																	
	6月11日(月)		保健福祉センター																	
	7月6日(金)		保健福祉センター、朝日・中和方面																	
	7月25日(水)		保健福祉センター、菊野・西和方面																	
	8月24日(金)		保健福祉センター																	
	11月2日(金)		保健福祉センター、三和・川西方面																	
	12月6日(木)		保健福祉センター、大成・塩狩方面																	
平成25年1月29日(火)	保健福祉センター																			
【個人で受診】月～金、第1・3土曜日(祝祭日を除く) 受付時間 午前8:30～11:00、午後1:00～2:00																				
町立和寒病院	【個人で受診】月～金曜日(祝祭日を除く)、受付時間 午前8:15～11:45	胃 大腸																		
保健福祉 センター	【夏のがん検診】平成24年8月5日(日)、8月6日(月) 午前6:00～8:30 【冬のがん検診】平成25年2月17日(日) 午前7:00～8:30	胃 大腸																		

■町のがん検診受診率

平成23年度における胃・大腸・乳・子宮がん検診の平均受診率は25.3%で、大腸・乳・子宮がん検診の無料化に伴い、受診率は向上しており、大腸がんでは前年比1.3倍の伸びとなりました。



	対象者数	受診者数
胃がん (35歳以上の男女)	2,464	496
大腸がん (35歳以上の男女)	2,494	578
乳がん (20歳以上の女性)	1,675	497
子宮がん (20歳以上の女性)	1,566	438

※対象者数は、対象年齢の人数からドック受診者や治療中のかた等を除いた町ががん検診の助成対象としている人数です。

■お申し込み・方法

保健福祉課保健係（電話32-2000）までお電話ください。

約4人に1人が受けています



コラム① がんは早く見つけば、医療費はこんなに安くすみます

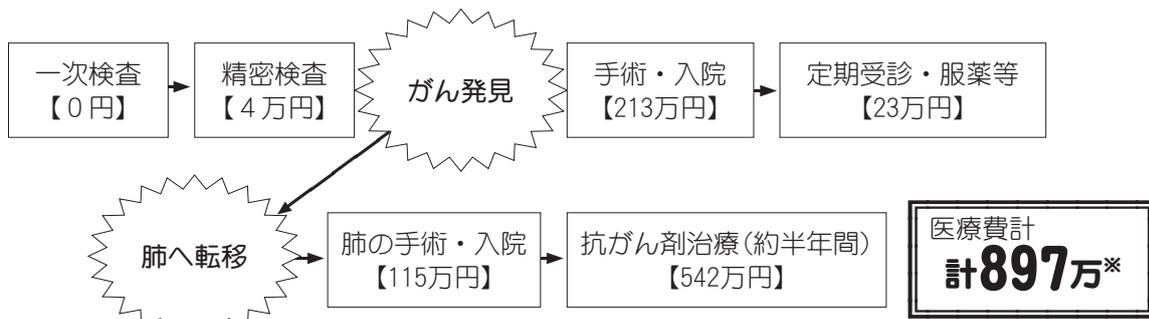
●Aさん（毎年大腸がん検診を受診し、**早期発見・早期治療**をした）



※医療費の総額であり、自己負担額ではありません。

（ポリプとは、一般的には良性の腫瘍を指す。大きな良性腫瘍はがんになる一歩手前の状態とされている。）

●Bさん（数年ぶりに大腸がん検診を受診し、**がん・転移が発見され、治療**を受けている）



※医療費の総額であり、自己負担額ではありません。

コラム② 健康的な生活を送っていても、がんになる可能性はあります

がんの原因が10あるとすると、そのうち3割が喫煙、3割が喫煙以外の生活習慣で、残りの4割はどうすることもできないと言われています。禁煙し、野菜を食べ、運動を心がけていても、がんになる確率を半分程度にすることしかできないのです。そのため、毎年がん検診を受けることが大切です。

早くに見つけば、がんは怖い病気ではありません
がん検診を受けましょう！